

【公報種別】特許法第 17 条の 2 の規定による補正の掲載  
 【部門区分】第 1 部門第 2 区分  
 【発行日】令和 1 年 7 月 11 日 (2019.7.11)

【公開番号】特開 2017-143866 (P2017-143866A)  
 【公開日】平成 29 年 8 月 24 日 (2017.8.24)  
 【年通号数】公開・登録公報 2017-032  
 【出願番号】特願 2016-25600 (P2016-25600)  
 【国際特許分類】

A 6 3 F 7/02 (2006.01)

【 F I 】

A 6 3 F 7/02 3 2 0

【手続補正書】

【提出日】令和 1 年 6 月 5 日 (2019.6.5)

【手続補正 1】

【補正対象書類名】特許請求の範囲

【補正対象項目名】全文

【補正方法】変更

【補正の内容】

【特許請求の範囲】

【請求項 1】

識別情報の変動表示を行う変動表示手段に、表示結果として予め定められた特定表示結果が導出表示されたときに、遊技者にとって有利な有利状態に制御可能な遊技機であって、

未だ開始されていない変動表示に関する情報を保留記憶として記憶可能な保留記憶手段と、

前記保留記憶手段に記憶されている各保留記憶および実行中の変動表示の少なくとも一方に対応した対応表示を所定表示態様にて表示可能な対応表示手段と、

前記変動表示手段において特殊識別情報が表示されたことに応じて、前記対応表示手段に表示されている対応表示を前記所定表示態様とは異なる特別表示態様に変化させることにより、前記有利状態に制御されることを予告する予告演出を実行可能な予告演出実行手段と、

複数の対応表示が表示されている場合に、いずれの対応表示の表示態様が前記予告演出によって変化されるかを示唆する示唆演出を該変化前に実行可能な示唆演出実行手段と、  
 を備える

ことを特徴とする遊技機。

【手続補正 2】

【補正対象書類名】明細書

【補正対象項目名】0 0 0 6

【補正方法】変更

【補正の内容】

【 0 0 0 6 】

前記課題を解決するために、本発明の請求項 1 に記載の遊技機は、

識別情報（例えば、演出図柄）の変動表示を行う変動表示手段（例えば、演出表示装置 5）に、表示結果として予め定められた特定表示結果（例えば、大当たり）が導出表示されたときに、遊技者にとって有利な有利状態（例えば、大当たり遊技状態）に制御可能な遊技機（例えば、パチンコ遊技機 1）であって、

未だ開始されていない変動表示に関する情報を保留記憶として記憶可能な保留記憶手段（例えば、CPU 103 が始動入賞処理の S 107 ~ S 110 を実行する部分）と、

前記保留記憶手段に記憶されている各保留記憶および実行中の変動表示の少なくとも一方に対応した対応表示（例えば、保留記憶表示やアクティブ表示）を所定表示態様（例えば、丸型の白色表示）にて表示可能な対応表示手段（例えば、保留記憶表示エリア 5 D やアクティブ表示エリア 5 T）と、

前記変動表示手段において特殊識別情報（例えば、保留変化図柄）が表示されたことに応じて、前記対応表示手段に表示されている対応表示を前記所定表示態様とは異なる特別表示態様（例えば、丸型の青色表示や丸型の緑色表示、丸型の赤色表示）に変化させることにより、前記有利状態に制御されることを予告する予告演出（例えば、保留表示予告演出）を実行可能な予告演出実行手段（例えば、演出制御用 CPU 1 2 0 が保留表示予告演出決定処理を実行する部分）と、

複数の対応表示（例えば、2 個以上の保留記憶表示）が表示されている場合に、いずれの対応表示の表示態様が前記予告演出によって変化されるかを示唆する示唆演出（例えば、保留表示予告演出の対象の保留記憶表示をキャラクタが指し示す演出や、変形例 1 に示すように保留表示予告演出の対象の保留記憶表示を導出表示される保留変化図柄の色にて示す演出）を該変化前（例えば、保留表示予告演出の対象の保留表示が表示されてから該保留表示の表示態様が変わるまで）に実行可能な示唆演出実行手段（例えば、演出制御用 CPU 1 2 0 が変化予告演出処理を実行する部分）と、

を備える

ことを特徴としている。

この特徴によれば、いずれの対応表示の表示態様が変わるかを予告することができるので、遊技を分かり易くすることができ、遊技興趣を向上できる。